

# 産業建設分科会

議案第2号 令和6年度鈴鹿市一般会計予算



3月12日 (午前) 3月12日 (午後)

## 道路維持管理などの自治会要望対応

○維持修繕費 4億2,977万7,000円

【概要】 道路の維持管理に関する諸経費で、道路側溝や舗装の維持修繕を行うもの。

【質疑】 道路の維持管理などに係る自治会からの要望は、年度内に対応できているのか。

【答弁】 自治会からの要望は、年間に約1,000件あり、緊急を要するものについては、迅速に対応している。規模が大きい修繕については、年度内での対応が困難な場合もあるが、小規模な修繕については、ほぼ年度内に対応している。また、側溝清掃などの広範囲にわたるものについては、年次計画を立てて実施している。

## 討論 (要旨)

討論は、議案に対する賛否の態度、考え方を明らかにするものです。

### <議案第2号～議案第27号、議案第31号～議案第36号について>

市民の声 中西 大輔 議員

議案第11号に反対 その他議案は賛成

職員定数増により、市長部局で最大約3.7億円の経常的支出が増えるが、財源と組織変更も含めた積算根拠について、理解と納得のできる説明が不足している。議案の再提出を求めるため反対する。



自由民主党 鈴鹿市議団

宮木 健 議員

全議案に賛成

小学校の維持修繕費1億4,363万7,000円のうち、プールの改修費が7校で約3分の1を占めている。水泳授業の民間委託を進めているのであれば、積極的に活用し、教職員の負担を軽減すべきである。



諸派 (日本共産党) 石田 秀三 議員

議案第2号に反対 その他議案は賛成

生活に困窮する世帯へのセーフティーネットとしての生活保護制度が貧弱である。通院や日常生活のために自動車の使用を認めた津地方裁判所の判決に従い、市民に寄り添った保護行政に改めることを求める。



### <請願第1号について>

れいめい 市川 哲夫 議員

請願第1号に賛成

鈴鹿市が情報発信をする際、報道対応マニュアルは整備されているが、その発信内容が良いものか否かを事前にチェックする仕組みがないため、情報発信に関するガイドラインの策定を求める。



各委員会での主な議案審査状況、討論、代表質問および一般質問の記事に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取っていただくと、動画 (YouTube) をご覧いただけます。

